

## トラック協会杯第 30 回全道少年団 (U-11) サッカー大会宗谷地区予選 開 催 要 項

1. 目 的 宗谷地区の少年サッカーレベル向上を図るとともに、平成 30 年度トラック協会杯第 30 回全道少年団 (U-11) サッカー大会に宗谷地区代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 トラック協会杯第 30 回全道少年団 (U-11) サッカー大会宗谷地区予選
3. 主 催 宗谷地区サッカー協会 宗谷地区トラック協会
4. 主 管 宗谷地区サッカー協会 4 種委員会
5. 期 日 平成 30 年 8 月 18 日 (土)、19 日 (日)
6. 会 場 稚内市富士見球技場
7. 参加資格 ①平成 30 年度(公財)日本サッカー協会第 4 種・女子に加盟登録し小学校 5 年生以下で構成されたチームであること。但し、未就学児の参加は認めない。  
② 1 チームの選手エントリーは 16 名以内とする。  
③本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険若しくはこれに準ずる傷害保険に加盟していること。  
④トラック協会杯第 30 回全道少年団 (U-11) サッカー大会の出場を義務付ける
8. 競技方法 ①競技規則は(公財)日本サッカー協会規程の「8 人制サッカー競技規則」による。  
②予選リーグを行い、決勝トーナメントを行う。  
(参加チーム数により変更する場合がある。)  
③試合球は少年用公認 4 号球を使用する。  
④競技者の数及び交代
  - ・ 1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チーム競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。
  - ・ 登録できる交代要員及び交代の最大人数は 8 名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
  - ・ ゴールキーパーは、事前に主審に通知したうえで、試合の停止中に入れ替わることができる。⑤試合時間は 30 分(15 分ハーフ、ハーフタイム 5 分)とする。  
⑥スパイクは固定スタッドとし、レガースの着用を義務づける。

- ⑦ベンチに入ることができる人数は引率指導者 4 名（うち 1 名以上が JFA 公認 D 級以上を有すること）、交代要員 8 名とする。
- ⑧気温が高い場合、飲水タイムをもうけることができる。
- ⑨ユニフォームは正・副 2 枚以上を用意する。
- ⑩審判員は基本 1 人審判制とするが、代表決定戦を行う場合のみ 1 人の主審と 2 人の副審が指示され、3 人で行う。

## 9. 懲 罰

- ①本大会期間中に警告を 2 度受けた競技者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- ②本大会期間中に退場を命じられた競技者は自動的に次の 1 試合に出場することができず、それ以降の措置については規律委員会に置いて決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ③審判員の判定に対して異議を唱えたり、選手に対してネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングはできない。

## 10. 参加料

本大会の参加料は 8,000 円とする。

## 11. 参加申込

7 月 31 日(月)までに 4 種委員長へメールにて提出すること。

## 12. 帯同審判

帯同審判員を 1 名以上帯同すること。なお、審判を帯同できない場合は、帯同審判料 16,200 円を徴収する。

## 13. その他

- ①本大会初日（8 月 18 日）に監督会議を行い、その際に選手証確認を行う。監督会議の時間については別途連絡する。
- ②本大会諸規および本記載事項に無い事項に関しては、4 種委員長及び各チーム代表者で構成する規律委員会において協議を行う。